

草の根・人間の安全保障無償資金協力  
リロングウェ市中古消防自動車整備計画引渡式  
(リロングウェ市)  
2013年10月16日



小林臨時代理大使がハラ・リロングウェ市最高責任者へ鍵を引き渡す様子

2013年10月16日、小林臨時代理大使はリロングウェ市に対して4台のリサイクル消防自動車の引渡を行いました。

日本政府は、リロングウェ市に対して草の根・人間の安全保障無償資金協力を通じ「リロングウェ市中古消防自動車整備計画」に122,135米ドルを供与する贈与契約を締結しています。これにより、4台のリサイクル消防自動車は日本消防協会、東京都及び福岡県消防局から消防車が日本外交協会を通じて寄贈され、日本からマラウイへ輸送されました。

リロングウェ市技術部は、消防団を通じてリロングウェ市の人命や建物を守る重要な役目を担っています。また消防団は、リロングウェ市だけでなく近隣のサリマ県、ムチンジ県、デッサ県などの災害にも対応していますが、これまでは良好な状態の消防車が3台だけであり、各地の災害に十分な対応ができていませんでした。

供与された4台の消防自動車に加わり、リロングウェ市には十分に機能する7台の消防自動車を保有することにより、緊急事態への対応時間が短縮され、約70万人が暮らすリロングウェ市における災害対策が拡大することが期待されます。